# OMRON

# UPS 設定ユーティリティソフト Ver.5.10

取扱説明書

# はじめに

本取扱説明書には本ソフトウェアをご使用いただくための重要なことが書かれていますので、ご使用される前に必ずお 読みください。

- 本取扱説明書は、必要なときはいつでも確認できるようにしておいてください。
- 本取扱説明書の内容の一部または全部を無断で複製、転載することは禁止されております。
- 本取扱説明書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載しているイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 最新の取扱説明書を弊社ホームページからダウンロードできます。

登録商標について

- Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、各会社名、各社製品名は各社の商標または登録商標です。

## 対象となる読者の方々

● 本取扱説明書は、次の方を対象に記述しています。

・Windows 用のソフトウェアを使用する知識を有し、UPS の導入/運用を担当される方

## ソフトウェア使用許諾書について

このソフトウェアのダウンロード、インストールまたは使用に際しては、次のソフトウェア使用許諾契約書(以下本契約)の内容が適用されることに同意いただく必要があります。ご同意いただけない場合には、このソフトウェアをダウ ンロードし、コンピュータにインストールしまたは使用しないでください。

[ソフトウェア使用許諾契約書]

このソフトウェア使用許諾契約書(以下「本契約」)は、オムロン ソーシアルソリューションズ株式会社(以下オムロン)がお客様に許諾ソフトウェア(第1項の定義による)を使用許諾する条件を定めたものです。 許諾ソフトウェアのダウンロード、インストールまたは使用に際しては、本契約の内容が適用されることに同意いただ く必要があります。

- 1. 本契約において、次の各号に掲げる用語の意味は、当該各号に定めるところによります。
  - (1) 「エンドユーザー」とは、オムロン UPS および許諾ソフトウェアが組み込まれたお客様製品を自己のもとで使 用する最終使用者をいいます。
  - (2) 「お客様製品」とは、お客様が製造および販売する機器またはシステムソフトウェアをいいます。
  - (3) 「オムロン UPS」とは、お客様またはエンドユーザーがオムロンから直接または販売店その他の第三者を通し て購入したオムロンの無停電電源装置(UPS)をいいます。
  - (4) 「許諾コンピュータ」とは、1 台または複数のコンピュータであって、お客様またはエンドユーザが所有してい るものをいいます。
  - (5) 「許諾ソフトウェア」とは、コンピュータ・プログラム「UPS 設定ユーティリティ」およびそれに関連する一 切のドキュメントで当該プログラムとともに配付されるものをいいます。
- 2. オムロンは、お客様に対し、本契約に基づき許諾ソフトウェアに関し次に掲げる非独占的権利を許諾します。
  - (1) オムロン UPS を監視および管理する目的に限り、一つまたは複数の許諾ソフトウェアの複製物を作成し、許諾 コンピュータにおいて当該複製物を使用する権利。
  - (2) オムロン UPS を監視および管理する目的に限り、一つまたは複数の許諾ソフトウェアの複製物をオブジェクト コードの形式で作成し、オムロン UPS および許諾ソフトウェアを組み込んだお客様製品の一部として直接また は販売店その他の第三者を通してエンドユーザーに対しこれを頒布する権利。
  - (3)前号による頒布の目的に限り、ハードディスクドライブのクローニング(複製)のためのマスター・ハードディ スクドライブ(ハードディスクドライブ・イメージを含む。)の一部としてオブジェクトコード形式で許諾ソフ トウェアの複製物を作成する権利
  - (4) バックアップの目的に限り、一つの許諾ソフトウェアの複製物を作成する権利
- 許諾ソフトウェアは、前項により使用許諾されるものであり、許諾ソフトウェアに関する著作権その他の知的財産 権が本契約に基づきお客様に移転することはありません。お客様は、前項に基づき明示的に許諾されたものを除 き、許諾ソフトウェアに関する次に掲げる行為を行うことはできません。
  - (1) 複製または改変
  - (2) 第三者への再使用許諾、譲渡または貸与
  - (3) 逆コンパイル、逆アセンブリ、リバースエンジニアリングその他これらに類する行為
  - (4) 外国為替および外国貿易管理法その他お客様に適用される輸出管理規制に違反する行為
- 4. お客様は、許諾ソフトウェアに含まれる情報を機密として取扱い、第三者へ開示しないものとします。
- 5. お客様が許諾ソフトウェアのライセンスを購入した日またはお客様が許諾ソフトウェアをインストールした日のいずれか早く到来する日から90日以内に許諾ソフトウェアの作動のマニュアルへの重大な不一致があることを発見してオムロンにその旨を通知した場合、オムロンは、当該不一致が当該期間内にお客様から書面で報告され、かつ、再現可能であるときに限り、オムロンの費用負担で当該許諾ソフトウェアを交換しまたは当該不一致を修正いたします。

当該交換または修正によって当該不一致の全てが除去されるものではありません。

オムロンは、オムロンの選択により、当該交換または修正に代えてお客様が許諾ソフトウェアを購入するために支 払った費用を返金することができます。この場合、この契約は終了します。

上記にかかわらず、当該不一致がお客様または第三者によるオムロン UPS もしくは許諾ソフトウェアまたはコンピ ュータの不適切な使用または取扱いにより生じた場合、取扱説明書の指示に従わなかったことにより生じた場合ま たは使用されることが意図されていない設備機器とともに使用された場合については、上記の許諾ソフトウェアの 交換または修正の対象外となります。

さらに、この項の最初の段落にかかわらず、ユーザーがオムロン UPS に同梱の記録媒体またはオムロンのウェブペ ージからのダウンロードにより許諾ソフトウェアを無償で入手した場合、許諾ソフトウェアは、現状有姿で提供さ れ、この項は適用されません。

- 6. 前項は、オムロンの許諾ソフトウェアの作動および不作動に関する責任の全てを定めるものであり、オムロンは許諾ソフトウェアの作動および不作動により発生した、お客様の直接的、間接的、あるいは波及効果による損害、特別な事情による損害、逸失利益についての損害に対しては一切の責任を負いません。
- 7. オムロンは、お客様が許諾ソフトウェアを他社のソフトウェアと連携させて使用した場合の許諾ソフトウェアの目 的適合性、動作性、第三者の知的財産権の非侵害および合法性については、一切の保証をいたしかねます。お客様 ご自身にてご確認いただき、許諾ソフトウェアのご利用の可否をご判断ください。
- 許諾ソフトウェアの改変並びに逆コンパイル、逆アセンブリおよびリバースエンジニアリングその他のそれに類す る行為により、特許権(実用新案権に基づく権利も含む。以下同じ)、著作権または営業秘密を侵害するものとして オムロンに使用を許諾している第三者または当該第三者以外からお客様が請求された場合にはオムロンは責任を負 いません。
- 9. オムロンがお客様の損害について責任を負ういかなる場合においても、オムロンの責任はお客様が許諾ソフトウェアにより監視および管理している無停電電源装置(UPS)の購入代金として支払った金額または許諾ソフトウェアのライセンスの購入代金として支払った金額のいずれか低い方の金額を超えることはありません。
- お客様が本契約に違反した場合、オムロンはお客様に通知することにより許諾ソフトウェアの使用許諾を終了させることができます。
   その場合、お客様は許諾ソフトウェアおよびその全ての複製物をオムロンに返却しまたは削除しなければなりません。
- 11. 本契約は、日本国法に基づき解釈されるものとします。
- お客様が日本に居住する個人または日本法に基づき設立された法人の場合には、本契約に関する一切の紛争については、東京地方裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
   その他の場合には、本契約に関する一切の紛争については、一般社団法人日本商事仲裁協会の商事仲裁規則にしたがって、東京において仲裁により最終的に解決されるものとします。
   仲裁人の裁定は、最終的かつ本契約の当事者を拘束するものとします。
- **13.** 本契約は、日本語版で作成されるものとし、英語版は参考訳とします。日本語版の内容と英語版の参考訳の内容に 相違がある場合は、日本語版の内容が優先します。

# 目次

はし		2
77	7 トワェア使用許諾書について	3
1.	UPS 設定ユーティリティとは?	7
	UPS 設定ユーティリティ	7
2.	UPS 設定ユーティリティの動作環境	9
<sub>1-1</sub> 2-1	動作環境	9
3.	UPS とコンピュータの接続方法1	0
3-1	接続方法1	0
4.	UPS 設定ユーティリティの使用方法1	2
4-1	アプリケーションを起動し UPS との通信を確立する1	2
4-2	出力ロックを解除する。1	3
4-3	UPS の設定を変更する1	5
4-4	設定内容のバックアップを行う1	7
4-5	UPS 設定バックアップファイルより UPS の設定を復元する	8
4-6	UPS の設定をデフォルト(工場出荷時)状態に戻す1	9
4-7	アプリケーションを終了する2	0
5.	各種設定の詳細説明2	1
<i>5.</i> 5-1	各種設定の詳細説明2 UPS 基本設定	1
5. 5-1 5-2	各種設定の詳細説明2 UPS 基本設定	1 1 4
5. 5-1 5-2 5-3	各種設定の詳細説明	1 1 4 7
5. 5-1 5-2 5-3 5-4	各種設定の詳細説明	1 1 4 7 9
5. 5-1 5-2 5-3 5-4 5-5	各種設定の詳細説明	1 1 7 9 1
5. 5-1 5-2 5-3 5-4 5-5 5-6	各種設定の詳細説明	1 1 4 7 9 1 3
5. 5-1 5-2 5-3 5-4 5-5 5-6 5-6 5-7	各種設定の詳細説明	1 4 7 9 1 3 5
5. 5-1 5-2 5-3 5-4 5-5 5-6 5-6 5-7 5-8	各種設定の詳細説明       2         UPS 基本設定       2         UPS 起動設定       2         UPS 接点信号設定       2         出力コンセント制御設定       2         入出力設定       3         バッテリ設定       3         LCD 制御設定・その他       3         キーコード設定       3	1 14791356
5. 5-1 5-2 5-3 5-4 5-5 5-6 5-7 5-8 5-8 5-9	各種設定の詳細説明       2         UPS 基本設定       2         UPS 起動設定       2         UPS 接点信号設定       2         出力コンセント制御設定       2         入出力設定       3         バッテリ設定       3         LCD 制御設定・その他       3         キーコード設定       3         コマンド送受信       3	1 1 7 9 1 3 5 6 9
5. 5-1 5-2 5-3 5-4 5-5 5-6 5-7 5-8 5-9 6.	各種設定の詳細説明       2         UPS 基本設定       2         UPS 起動設定       2         UPS 接点信号設定       2         出力コンセント制御設定       2         入出力設定       3         バッテリ設定       3         LCD 制御設定・その他       3         コマンド送受信       3         設定項目の機種別対応表       4	1 1 7 9 1 3 5 6 9 0
5. 5-1 5-2 5-3 5-4 5-5 5-6 5-7 5-8 5-9 6. 6.	各種設定の詳細説明       2         UPS 基本設定       2         UPS 起動設定       2         UPS 接点信号設定       2         出力コンセント制御設定       2         入出力設定       3         バッテリ設定       3         LCD 制御設定・その他       3         キーコード設定       3         コマンド送受信       3         設定項目の機種別対応表       4	1 1 7 9 1 3 5 6 9 0
5. 5-1 5-2 5-3 5-4 5-5 5-6 5-7 5-8 5-9 6. 6. 6-1 6-1	各種設定の詳細説明       2         UPS 基本設定       2         UPS 起動設定       2         UPS 接点信号設定       2         出力コンセント制御設定       2         入出力設定       3         バッテリ設定       3         LCD 制御設定・その他       3         キーコード設定       3         コマンド送受信       3         設定項目の機種別対応表       4         常時インバータ給電方式(100V/正弦波)       4	1 1 4 7 9 1 3 5 6 9 0 1
5. 5-1 5-2 5-3 5-4 5-5 5-6 5-7 5-8 5-9 6. 6. 6-1 6-2 6-3	各種設定の詳細説明       2         UPS 基本設定       2         UPS 起動設定       2         UPS 接点信号設定       2         出力コンセント制御設定       2         入出力設定       3         バッテリ設定       3         LCD 制御設定・その他       3         キーコード設定       3         コマンド送受信       3         設定項目の機種別対応表       4         常時インバータ給電方式 (200V/正弦波)       4         プトンインタラクティブ方式 (100V/正弦波)       4	1 147913569 0013

	;    常時商用給電方式(100V/矩形波)	6-5
4	アンインストール	7.
	アンインストール	7-1

# **1.**UPS 設定ユーティリティとは?

### UPS 設定ユーティリティ

UPS 設定ユーティリティは、UPS の各種設定を行うためのソフトウェアです。本ソフトウェアを使用する ことにより、UPS の設定変更を簡単に行うことができます。

例:停電時、シャットダウンソフトを使用せずに UPS を停止させる。

1-1 「最大バックアップ時間設定」で設定する(□「UPS 基本設定」(21 ページ)参照) また、UPS の設定内容をファイルにバックアップしたり、他の UPS に設定内容を転送したりすることもで きます。

🍺 使用前のお願い

- 自動シャットダウンソフト<sup>\*1</sup>またはネットワークカード<sup>\*2</sup>をご使用される場合は、UPS 設定ユーティリティで設定しても、自動シャットダウンソフト<sup>\*1</sup>またはネットワークカード<sup>\*2</sup>の設定内容に上書きされますので、自動シャットダウンソフト<sup>\*1</sup>またはネットワークカード<sup>\*2</sup>で設定してください。
   自動シャットダウンソフト<sup>\*1</sup>またはネットワークカード<sup>\*2</sup>で設定できない項目を設定したい場合のみ、UPS 設定ユーティリティをご使用ください。
  - ※1 自動シャットダウンソフト (PowerAct Pro / PowerAttendant Lite / PowerAttendant Standard Edition)

※2 ネットワークカード (SC22/SC21/SC20G2)

#### 設定可能項目

- [UPS 基本設定]タブ ブザー設定、電圧感度モード設定、コールドスタート設定、最大バックアップ時間設定
- [UPS 起動設定]タブ 起動時の自己診断テスト、4週間毎の自己診断テスト、起動遅延時間設定、 起動バッテリ充電容量設定、DC 起動、自動再起動、自動再起動モード(BS 信号)
- [UPS 接点信号設定]タブ
   BS 信号遅延時間設定、BU 信号遅延時間設定、BS 信号許可モード、BS 信号受付時間、 リモート信号動作、接点信号論理、可変出力信号線
- [出力コンセント制御設定]タブ
   出力開始遅延時間設定、出力停止遅延時間設定
- [入出力設定]タブ 出力電圧設定、周波数同期モード、ECO モード、入力プラグ、切換感度、最大瞬停時間 電源スイッチ機能
- [バッテリ設定]タブ バッテリ寿命カウンタ、UPS 寿命カウンタ、バッテリロー検出レベル、UPS 設置日 バッテリ交換日、増設バッテリユニット数、BMS 設定

- [LCD 制御設定・その他]タブ
   表示言語、LCD 自動オフ、メモ、内蔵時計、ログ件数
- [キーコード設定]タブ キーコード

ユーティリティ機能

- コマンドを送受信する機能
- 設定をバックアップファイルに保存する機能
- バックアップファイルから設定を戻す機能
- UPS の設定内容を読み出す機能
- UPS の設定をデフォルト値に戻す機能
- キーコード問い合わせ用 CSV ファイルを出力する機能
- キーコード入力用 CSV ファイルを読み込む機能

# 2.UPS 設定ユーティリティの動作環境

## 2-1 動作環境

対応言語	日本語/英語/中国語					
対応 <b>OS</b>	対応状況は、弊社ホームページをご確認ください。					
	https://socialsolution.omron.com/jp/ja/products_service/ups/support/download/soft/upsutility/upsutility_rev2.html					
インタフェース	RS232C					
	※ KS232C 迪信設定					
	ビット/秒 : 2400					
	データビット : 8					
	パリティ : なし					
	ストップビット : <b>1</b>					
	フロー制御 : なし					
対応 UPS	現行機種:全機種					

# **3.**UPS とコンピュータの接続方法

## 3-1 接続方法

「UPS 設定ユーティリティ」を利用するには、コンピュータと UPS を下記いずれかの方法にて接続します。



### 🗾 使用前のお願い

● 「UPS 設定ユーティリティ」は、自動シャットダウンソフト(Simple Shutdown Software、 PowerAct Pro、PowerAttendant Lite、PowerAttendant Standard Edition など)が動作している環 境では、UPS と通信することができません。

自動シャットダウンソフトがインストールされているコンピュータでは、「UPS 設定ユーティリティ」を起動する前に、以下の手順で自動シャットダウンソフトのエージェントを停止し、UPS を 開放してください。

また、「UPS 設定ユーティリティ」終了後は、必ず、停止したエージェントを起動してください。

■ PowerActPro MasterAgent/Simple Shutdown Software の場合

- ●エージェントの停止
  - タスクトレイの常駐アイコンとを右クリックし、[エージェント停止]を選択します。

常駐アイコンが💹になったら、エージェントは停止しています。

●エージェントの開始

タスクトレイの常駐アイコン を右クリックし、[エージェント起動]を選択します。 常駐アイコンがになったら、エージェントは起動しています。

#### ■ PowerAttendant Lite の場合

●エージェントの停止

タスクトレイの常駐アイコン を右クリックし、[エージェント停止]を選択します。 常駐アイコンが になったら、エージェントは停止しています。 ●エージェントの開始 タスクトレイの常駐アイコン を右クリックし、[エージェント起動]を選択します。 常駐アイコンが になったら、エージェントは起動しています。

- PowerAttendant Standard Edition の場合
- ●エージェントの停止
  - [win]+Rを押し,表示されたウィンドウに[services.msc]を入力し[OK]をクリックします。 [PowerAttendant Service]を右クリックし[停止]をクリックします。 状態に実行中が表示されなくなったら停止しています。
- ●エージェントの開始
  - [win]+Rを押し,表示されたウィンドウに[services.msc]を入力し[OK]をクリックします。
     [PowerAttendant Service]を右クリックし[開始]をクリックします。
     状態に実行中が表示されていたら起動しています。
     ※[開始]をクリックする前に設定ユーティリティソフトを閉じてください。
- PowerAttendant Basic Edition の場合
- ●エージェントの停止
  - [win] + R を押し,表示されたウィンドウに[services.msc]を入力し[OK]をクリックします。
     [PowerAttendantBasicEdition]を右クリックし[停止]をクリックします。
     状態に実行中が表示されなくなったら停止しています。
- ●エージェントの開始

[win]+Rを押し,表示されたウィンドウに[services.msc]を入力し[OK]をクリックします。
 [PowerAttendantBasicEdition]を右クリックし[開始]をクリックします。
 状態に実行中が表示されていたら起動しています。
 ※[開始]をクリックする前に設定ユーティリティソフトを閉じてください。

接続方法

# 4.UPS 設定ユーティリティの使用方法

🝺 使用前のお願い

● UPS 設定ユーティリティは、UPS の電源スイッチを OFF にし UPS が停止した状態で使用してく ださい。

## 4-1 アプリケーションを起動し UPS との通信を確立する

1. アプリケーションの起動

「UPSSettingTool\_verXXX.exe」をクリックしてください。UPS 設定ユーティリティが起動します。 (インストール作業は不要です。「UPSSettingTool\_verXXX.exe」を実行するのみで使用できます。) ※ダウンロードフォルダ内にある「config.ini」は「UPSSettingTool\_verXXX.exe」と同じ場所に置いて ください。(Ver5.00 以降のみ)

※XXX はバージョンによって異なります。

**2.** UPS との通信を確立させる

「UPS 自動接続」をクリックするとソフトは自動的にコンピュータに接続されている UPS を探しにい き通信できる状態にします。なお、ソフトが UPS を見つけるのには数秒~数十秒かかります。 通信が確立したら、「通信ポート」「UPS 型式」欄に情報が正しく表示されます。

もし「接続 UPS が存在しませんでした」と表示される場合は、デバイスマネージャ上で UPS が認識されていない、もしくは他のアプリケーションに通信ポートが占有されている可能性があります。

	Omron UPS 設定ユーティ	リティ	確認	
	UPS自動接続 UPS包動接続 UPS型:	-h USB t BV55REM	ファイル読込 ファイル保存	終了
	出力ロック	態 対象外		
クリッ	ク カ設定 / バッテリ 5基本設定 / し	設定   LCD制御設 IPS起動設定   し	定・その他   キーコード設筑 JPS接点信号設定   り	記   コマンド送受信 コカコンセント制御設定
	ブザー 「	常時オフ ○ オ	ン C バックアップ時	材フ 🔎 常時オフ
	電圧感度モード設定	標準	[準電圧感度 (*) 低電圧感度	○ 高電圧感度
	コールドスタート設定	有効	N:コールドスタート有効/OFF:	コールドスタート 無効
	最大バックアップ時間設定	無効  ● 第	5	
		0 ft	<sup>7単位</sup> 1 <u>-</u> (sec.) 7単位 1 <u>-</u> (min.)	
	異常状態確認			
		1		
	une設空結為	デコナルトに戻す		·小白 + `1

## 4-2 出力ロックを解除する。

※出力ロックを解除するにはインターネットに接続できる環境が必要です。 ※この操作は、BV100REM/BV100REXのみが対象です。

その他の機種では操作できませんので、先に進んでください。

**1.** 「UPS 自動接続」ボタンをクリックする。

接続後に自動でキーコード設定画面が表示されます。

UPS型:	式 BV1 OOREN	M ファイル保存	終了
ピカロック 出力ロック材	状態 未解除	1	
UPS基本設定   ( 入出力設定   パッテリ 出力を有効にするためにを一	JPS起動設定   1  設定   LCD制御設	UPS接点信号設定 出っ 定・その他 キーコード設定 では必須の設定です。	ココンセント制御設   コマンド送き
<ul> <li>●[CSV出力]ボタンを押す。</li> <li>◎[UPS登録サイトへのリン・</li> <li>◎UPS登録サイトでキーコ・</li> <li>④[CSV入力]ボタンを押し。</li> </ul>	。 りをクリックする。 ードを発行する。 、 [設定書込]を押す。		
	状態	製品番号	*-1-*
ups	状態	製品番号 ANB23020002700G	*- <u>-</u> -*
UPS 「 増設パッテリユニット ID1 「	状態 出力ロック 出力ロック	製品番号 ANB23020002700G 1234567890ABCDEF	*-⊏-‡
UPS 「 増設パッテリユニット ID1 」 増設パッテリユニット ID2 」	状態 出カロック 出カロック 出カロック 出カロック	製品番号 ANB23020002700G 1234567890ABCDEF 1234567890ABCDEF	*-⊐-K
UPS // 101 // 102 // 102 // 102 // 102 // 102 // 103 //	状態 出力ロック 出力ロック 出力ロック 出力ロック 出力ロック	製品 출号           ANE23020002700G           1234567890ABCDEF           1234567890ABCDEF           1234567890ABCDEF	×-C-≭
UPS	<ul> <li>状態</li> <li>出カロック</li> <li>出カロック</li> <li>出カロック</li> <li>出カロック</li> <li>出カロック</li> <li>リアS登録</li> </ul>	製品番号 ANE23020002700G 1234567890ABCDEF 1234567890ABCDEF 1234567890ABCDEF 1234567890ABCDEF サイトへのルク	*-۲-+ ۱

以下のメッセージが表示されている場合は、解除作業は不要です。

	通信ポート	USB
	UPS型式	BV1 OOREM
出力ロック 出力ロック	コンロック状態	解除済み
UPS通信	2: 7	
-UPS通信	通信ポート	USB
UPS通信 UPS自動接続	〕 通信ポート UPS型式	USB BW55T

**2.** 「CSV 出力」ボタンをクリックする。

ファイル名を入力して保存してください。

**3.** 「UPS 登録サイトへのリンク」をクリックする。

リンク先の画面にしたがって手順2で出力した CSV ファイルを送信し、キーコードが入力された CSV ファイルを取得する。

**4.** 「CSV入力」ボタンをクリックして、手順3で取得したCSVファイルを選択し「設定書込」ボタンをクリックする。

CSV P	Ŋのキーコードが自動で入力されます	0
なお、	設定書込は 5~10 秒程度かかります	0

mron UPS 設定ユーテ・	ィリティ				
PS通信 UPS自動接統 UPS型	(一ト USB 년式 BV100REM		終了		
カロック 出力ロック	<b>大熊</b> 未解除	1			
UPS基本設定   入出力設定   パッテ 出力を有効にするためにキー	UPS起動設定   U U設定   LCD制御設5 -コードを設定します。本機種で	PS接点信号設定   宅・その他 キーコード部 は必須の設定です。	出力コンセント制御設定   設定   コマンド送受信		
キーコード設定手順 ①[CSV出力]ボタンを押 ②[UPS登録サイトへのり] ③UPS登録サイトでキー ④[CSV入力]ボタンを押し	す。 ルク]をクリックする。 コードを発行する。 J、 [設定書込]を押す。				
	状態	製品番号	キーコード		
IPS [	出力ロック	ANB23020002700G	0000		
曽設バッテリユニット ID1	出力ロック	1234567890ABCDEF	0001		
曽設パッテリユニット ID2 厂	出力ロック	1234567890ABCDEF	0000		
曽設バッテリユニット ID3 厂	出力ロック	1234567890ABCDEF	0000		
	► <u>UPS登錄</u> サ	<u>イトへのリンク</u>	<ul> <li>CSV入力</li> </ul>		クリック
UPS設定読込	デフォルトに戻す		設定書込		クリック
			4	4	

	<b>設定書込の確認</b> 23
	全ての設定をUPSに書き込みます。よろしいですか? (注意: ※はUPSの電源スイッチOFF時のみ書込可能[例外機種あり])
クリック	
r	(まい(⊻) いいえ(⊻)

**6.** 出力ロック状態を確認する。

5.

ロックの解除に成功していると出力ロック状態に「解除済み」が表示されます。

UPS自動接続 UPS型	-ト USB 式 BV100REM	ファイル読込	**7
カロック 出力ロック	大態 解除済み		#¢ ]
UPS基本設定   入出力設定   パッテ!	UPS起動設定   L J設定   LCD制御設		カコンセント 制御設   コマンド 送き
の[CSV出力)ボタンを押す ②[UPS登録サイトへのリン ③UPS登録サイトでキー] ④[CSV入力]ボタンを押し	。 かりをクリックする。 ードを発行する。 、 [設定書込]を押す。 	111 년 고교 문	
ps [	状態 出力ロック解除	製品番号 ANB23020002700G	≠-]-k
触りバッテリユニット ID1	出力ロック解除	1234567890ABCDEF	[
記録パッテリユニット ID2 厂	出力ロック解除	1234567890ABCDEF	
設パッテリユニット ID2   設パッテリユニット ID3	出力ロック解除	1234567890ABCDEF	
語サバッテリユニット ID2   語サバッテリユニット ID3   CSV出力	出カロック解除 出カロック解除 <u>UPS登録サ</u>	1234567890ABCDEF 1234567890ABCDEF ビートへのリンク	

## 4-3 UPS の設定を変更する

#### **1.** UPS の設定を変更する

UPS の各種設定内容を変更してください。現在の設定内容はテキストボックスに表示されます。 全設定を入力後「設定書込」ボタンをクリックすると変更内容が UPS に書込まれます。(各種設定の意味、設定方法などの詳細については 15. 各種設定の詳細説明」(21 ページ)を参照してください)



### 2. 設定書込の確認をする

設定書込の確認を行ってください。

"※"のついた設定項目は UPS の電源スイッチが OFF 時(UPS 停止状態)のみ変更可能です。
"※"項目の設定変更時は UPS が停止していることを確認してから、「はい」をクリックしてください。
("※"のついていない設定項目は UPS の電源スイッチ ON 時(UPS 稼働状態)でも変更可能です。)
なお、設定書込は 5~10 秒程度かかります。

"現在の設定内容"の表示が変更後の内容に更新されれば書込成功です。

	設定書込の確認	88
	全ての設定をUPSに書き込みます。よろしいですか? (注意::※はUPSの電源スイッチOFF時のみ書込可能[例外機種あり])	
クリック	[はい(Y)] いいえ( <u>i</u>	1)

#### 🗾 使用前のお願い

● 選択しているタブにかかわらず、変更した全ての設定が書き換わりますのでご注意ください。

 設定値を UPS 内部の不揮発性メモリ(EEPROM)に保存する。
 UPS の電源スイッチを OFF した後、UPS の入力電源を OFF にし、UPS 操作表示部の表示が完全に消 えたことを確認してください。設定内容が UPS 内部の不揮発性メモリ(EEPROM)に保存されます。

## 🝺 使用前のお願い

- 設定完了後は、必ず、手順3の操作で UPS を完全に停止させてください。
  - ポイント
    - ・ UPS の電源スイッチを OFF にし、UPS が停止したのを確認する。
    - UPS の入力電源を OFF にする(入力ブレーカを OFF または入力プラグをコンセントから 抜くなど)
    - ・ UPS の状態表示、LCD が消えたことを確認する。
- 本操作を行わないと、設定値は不揮発性メモリ(EEPROM)に保存されませんので、ご注意ください。

## 4-4 設定内容のバックアップを行う

### 1. 設定内容のバックアップを行う

UPS の設定内容をファイルにバックアップすることができます。 バックアップを行う場合は「ファイル保存」をクリックし、ファイル名を入力して保存してください。 設定内容がテキストデータで保存されます。(拡張子は"dat")

PS通信		<u></u>	un	
UPS自動接続 UPS自動接続	1,−h   U 1,≠t   BV5	58		
טיט אין		ファイル偽		
出力ロック	状態 対象	.外		
入出力設定 パッテ	リ設定 LOD制	御設定・その他   キー		
UPS基本設定	UPS起動設定	UPS接点信号設定	出力コンセント#	クリック
j <del>ij</del> -	常時オフ	C #2 C /5	カアップ時オフ ④ 常時	
· · · · ·		1 00 1 10	577554435 1- (104435	
電圧感度モード設定	標準	● 標準電圧感度 ○ 低	電圧感度 C 高電圧感	度
	L			
コールドスタート設定	有効	☑ ON:コールドスタート有多	カ/OFF:コールドスタート 無交	b
最大バックアップ時間設定	無効	@ 無効		
		○ 秋単位 1	()	
			(min.)	
異常状態確認				
1		1	1	
	デコナルトに戻す		設定書込	



## 4-5 UPS 設定バックアップファイルより UPS の設定を復元 する

バックアップファイルから UPS の設定を復元することができます。
 「ファイル読込」をクリックして、バックアップファイルを選択してください。
 「設定書込」をクリックするとバックアップの設定内容が UPS に書込まれます。

UPS通信 UPS自動接続 UPS由動接続	パート   L式   B <sup>N</sup>	USB /55REM	ファイル読込	<b>)</b>   *	\$7	
出力ロック 出力ロック	状態 対	象外		1		
入出力設定   パッテ UPS基本設定	リ設定 LCE UPS起動設定	)制御設定・そのf   UPS接点	也   キーコー  信号設定	*設定   コマ 出力コンセント	ンド送受信 制御設定	
ブザー	常時オフ	C オン	へ パックア	ップ時オフ (● 常日	時オフ	
電圧感度モード設定	標準	● 標準電圧	感度 C 低電圧	感度 C 高	電圧感度	
コールドスタート設定	有効	R ON: 3-1	ドスタート有効/	OFF:コールドスタ・	ト無効	
最大バックアップ時間設定	無効	<ul> <li>● 無効</li> <li>○ 秒単位</li> <li>○ 分単位</li> </ul>	1 <u>·</u> (, 1 <u>·</u> (	sec.) min.)		
異常状態確認						
						設定を書
	ポコキルトに声	*		設定書	ia l	



## 4-6 UPS の設定をデフォルト(工場出荷時)状態に戻す

UPS の設定をデフォルト(工場出荷時)状態に戻すことができます。
 「デフォルトに戻す」をクリックしてください。

UPS通信				
UPS自動接続	-h	USB	ファイル読込	
UPS型	日 た	V55REM	ファイル保存	終了
出力ロック		+ 4 N	·	
出力ロックも	大態   ^^	146(2)		
入出力設定 パッテ!	J設定   LOI	ロ制御設定・その(	他   キーコード設定	コマンド送受信
UPS基本設定	UPS起動設定	UPS接点	(信号設定   出:	カコンセント制御設定
		-		
ブザー	常時才人	○ オン	○ バックアップ時オ	つ (● 常時オフ
r	1707 3.000	- [		
電圧感度モード設定	標準	● 標準電圧	<b>感度 C</b> 低電圧感度	○ 高電圧感度
-				
コールドスタート設定	有効		ポスタート有効/OFF: コ	ールドスタート 無効
	無効	@ 無効		
取入ハックアック時間設定	.m.x/	·• ····		
		○ 秒単位	1 <u>sec.</u> )	
		○ 分単位	1 : (min.)	
			,	
		2		
異常状態確認		1		
異常状態確認				
異常状態確認		1		
異常状態確認				
異常状態確認				
異常状態確認			クリック	
異常状態確認 [			クリック	

2. デフォルトに戻す確認

設定をデフォルト状態に戻すには UPS の電源スイッチを OFF させておく必要があります。 UPS の電源スイッチ OFF を確認してから「はい」をクリックしてください。 なお書込は 5~10 秒程度かかります。

デフォルトに戻す確認	8	
<ul> <li>全てのUPS設定を</li> <li>(注意: UPSの電</li> </ul>	デフォルトに戻します。よろしいですか? 源スイッチはOFFにしてください!!)	
クリック	(はい(Y) いいえ(N)	
┢ 使用前のお願い		
● 選択しているタブにカ	、 かわらず、変更した全ての設定がデ	フォルト値に書き換わりますのでご

注意ください。

## 4-7 アプリケーションを終了する

1. アプリケーションを終了するには、「終了」をクリックしてください。

UPS通信 UPS自動接続 UPS型	小 [ 式   BV	USB ファイル読込 55REM ファイル保存	終了 🖌	クリッ
出力ロック	大熊 対	<b>康</b> 外		
→ 入出力設定   パッテリ UPS基本設定	」 して して して して して して して して して して		完   コマンド送受信 出力コンセント制御設定	
ブザー 「	常時オフ	೧ オン ೧ パックアップ	時オフ 🌘 常時オフ	
電圧感度モード設定	標準	● 標準電圧感度 C 低電圧感	◎ ○ 高電圧感度	
コールドスタート設定 「	有効	☑ ON:コールドスタート有効/OF	ニコールドスタート 無効	
最大バックアップ時間設定「	無効	● 無効 C 秒単位 1 <u>·</u> (sec C 分単位 1 <u>·</u> (mir 1 <u>·</u> (mir	)	
異常状態確認				
		1		
UPS設定読込	デフォルトに戻	5	設定書込	

# 5.各種設定の詳細説明

### ■ 参考

設定できる項目は、UPS の機種毎に異なります。

□□「6. 設定項目の機種別対応表」(40 ページ)をご参照の上、ご使用の UPS でサポートされている設定 項目をご確認ください。

## 5-1 UPS 基本設定

UPS直信 UPS自動接続 UPS型式	USB ファイル読込 BV100REM ファイル保存	終了
出力ロック 出力ロック状態	 解除済み	
入出力設定   パッテリ設定   UPS基本設定   UPS起動設定	LCD制御設定・その他   キーコード E   UPS接点信号設定	設定 │ コマンド送受信 出力コンセント制御設定
) ブザー オン	<ul> <li>לאט ראט אין אין אין אין אין אין אין אין אין אין</li></ul>	プ時オフ 〇 常時オフ
●電圧感度モード設定 標準	<ul> <li>● 標準電圧感度 ○ 低電圧風</li> </ul>	8度 O 高電圧感度
)コールドスタート設定 無効	□ ON:コールドスタート有効/O	FF:コールドスタート 無効
) 最大バックアップ時間設定 無効	● 無効	
	○ 秒単位 1 ÷ (se ○ 分単位 1 ÷ (m)	эс.) in.)
異常状態確認		

※ ⑤は「BV55RE」、「BV55REM」、「BV100REM」「BV100REX」接続時のみ表示します。

- ① ブザー
  - バックアップ運転時、異常発生時などに UPS のブザーを「鳴らす/鳴らさない」の設定を行います。
  - ・ オン:ブザー有効。全てのブザーを鳴らします。
  - ・ バックアップ時オフ:バックアップ運転時、バッテリ劣化時はブザーを鳴らしません。
  - ・ 常時オフ:ブザー無効。全てのブザーを鳴らしません。

	オン	バックアップ時オフ	常時オフ
バックアップ中			
バッテリ Low 中		鳴らさない	
バッテリ劣化時	喧らす		喧らさたい
オーバロード発生中	「雨りり		ううちょう
オーバロード停止時		鳴らす	
内部故障発生時			



- オフ設定にする(バックアップ時オフ/常時オフ)と、バッテリ交換時期をお知らせするブザーも 鳴らなくなりますので、別途バッテリの管理が必要になります。ご注意ください。
- ② 電圧感度モード設定

UPS が入力電源異常と判定する(バックアップ運転に切り替わる)入力電圧の感度設定を行います。

- 標準電圧感度:標準電圧感度に設定します。
- ・ 低電圧感度:低電圧感度に設定します。
- 高電圧感度:高電圧感度に設定します。

使用例)頻繁に停電を検出する為、入力電源異常と判定する電圧を変更したい。

- ③ コールドスタート設定
  - コールドスタートモード(入力電源が無い環境で UPS を起動させるモード)を有効にします。
  - · OFF (チェックなし):無効(工場出荷値)。電源に繋がないと、UPS は起動しません。
  - ・ ON (チェックあり): 有効。電源に繋がなくても、UPS を起動することができます。

使用例)電源がない環境で、UPS を電池代わりとして使用する。

④ 最大バックアップ時間設定
 停電時に一定時間放電したら UPS が自動で停止する設定です。
 工場出荷値:0(無効)
 UPS は入力電源異常時に、本項で設定した時間バックアップ運転を継続した後、出力停止します。
 設定した時間前に復電した場合は、出力停止せず、そのまま運転を継続します。
 シャットダウンソフトを使わずに、自動で UPS を停止させることができます。



使用例)接続機器とは別処理で UPS のみ自動停止させたい。

⑤ 異常状態確認【BV シリーズのみ有効】

UPS に異常が発生した場合、異常コードが発行されます。 「異常状態確認」をクリックすると、その異常コードを2桁の数字で表示します。 異常コードの意味につきましては、BV100REM/BV100REX/BV55REM/BV55RE 取扱説明書の「8.おかし いな?と思ったら」をご参照ください。

## 5-2 UPS 起動設定

─UPS通信────────────────────────────────────	USB	ファイル読込	
UPS目動接統 UPS型式	BV55REM	ファイル保存	終了
出力ロック 出力ロック状態	対象外		
入出力設定 / バッテリ設定 UPS基本設定 UPS:	2   LCD制御設3 起動設定   U		│ コマンド送受信 カコンセント制御設定
)起動時の自己診断テスト 🕺	実行する「	<ul> <li>ON:実行する/OFF:実行し</li> </ul>	ない
)4週間毎の自己診断テスト	実行する	<ul> <li>ON:実行する/OFF:実行し</li> </ul>	ない
) 起動遅延時間設定	0 sec.	) : (sec.)	
起動バッテリ充電容量設定	0%	D : (%)	
DC起動 米	[ [ [	ON:有効/OFF:無効	
)自動再起動	有効「	✔ ON:有効/OFF:無効	
自動再起動モード(BS信号)	<u> ۲-۴</u> А	€ Е-КА С Е-КВ	
	L		
	"¬, "L/==+		-m-h-=-\1

① 起動時の自己診断テスト

UPS 起動時に実行される自己診断テストを停止する設定です。

- ON (チェックあり):実行する(工場出荷値)
- ・ OFF (チェックなし):実行しない
- ※ この設定は UPS の電源スイッチ OFF 時のみ変更可能です。
- ② 4週間毎の自己診断テスト(バッテリ自動テスト)

4週間周期のバッテリ自動テストを停止する設定です。

- ON (チェックあり):実行する(工場出荷値)
- ・ OFF (チェックなし):実行しない

③ 起動遅延時間設定

復電時に UPS を自動起動させた場合の起動遅延時間を設定します。 UPS は再起動時に設定した時間遅延して出力を開始します。



④ 起動バッテリ充電容量設定

UPS が起動可能なバッテリ充電容量を設定します。 バッテリが、設定された充電容量以上になるまで UPS は起動しません。 工場出荷値:0(無効)



使用例)停電が頻繁にあるなど、バッテリに一定量の充電をしてから UPS を起動したい。

⑤ DC 起動

UPS 起動時のバイパス出力を無効にする設定です。

・ OFF (チェックなし): DC 起動無効。バイパス出力で起動します。(工場出荷値)

- ON (チェックあり): DC 起動有効。バッテリ出力で起動します。
- ※ この設定は UPS の電源スイッチ OFF 時のみ変更可能です。
- 使用例) UPS の入力が発電機などの不安定な電源の為、UPS 起動時のバイパス出力で、負荷に不安定な 電源を送りたくない。常にインバータ経由の安定した電力を供給したい。
- ⑥ 自動再起動

入力電源異常でシャットダウンした後、復電時の UPS 動作の設定をします。

- ・ ON (チェックあり): 再起動する (工場出荷値)
- **OFF** (チェックなし): 再起動しない

#### ⑦自動再起動モード

BS 信号で UPS をシャットダウンした後の再起動モードを設定します。

- ・ モードA: 復電で再起動する(工場出荷値)
- ・ モード B: 復電では再起動せず、入力電源の OFF→ON を検知したら再起動する。



使用例)給電(入力電源がある)状態で UPS を停止し、入力電源の OFF/ON で UPS を起動させる。

## 5-3 UPS 接点信号設定

UPS通信 UPS自動接続	通信ポート DPS型式	USB BV55REM	ファイル読込 ファイル保存	終了
出力ロック 出	カロック状態	対象外	]	
入出力設定 UPS基本設定	バッテリ設定 L   UPS起動設定	CD制御設定・その UPS接	)他   キーコード設定 点信号設定   出:	コマンド送受イ カコンセント制御設定
BS信号遅延時間調	设定 💥 🛛 Sei	в. 0		
BU信号遅延時間	設定 0 sei	s. 0	(sec.)	
BS信号許可モード	全モー		∷バッテリモードのみ/OFF	:全モード
BS信号受付時間	10秒	7 10秒	<b>•</b>	
リモート信号動作	ショート Bit	射フ ショート	、時オフ _	
接点信号論理	全部通常論	理 反転	BU   BL   TR   V	/B
可変出力信号線 1		()	BU C BL C TR C V	/B
可変出力信号線。	2	C	BUCBL©TRCV	/B
可変出力信号線:	3	С	BU C BL C TR @ V	/B
UPS設定読込	デフォルトに	:戻す		設定書込

① BS 信号遅延時間設定

BS 信号入力(バックアップ電源停止信号)を受付けてから UPS の電源出力を停止させるまでの遅延時間を設定します。UPS は BS 信号の入力受付け後、設定時間分待ってから UPS の出力を停止します。 ※ この設定は UPS の電源スイッチ OFF 時のみ変更可能です。



② BU 信号遅延時間設定

停電が発生時、バックアップ運転に移行してから BU 信号を ON にするまでの遅延時間を設定します。 UPS はバックアップ運転に移行後、設定時間分待ってから BU 信号を ON します。



③ BS 信号許可モード

BS 信号入力を許可する運転モードを設定します。

- ・ OFF (チェックなし): バックアップ運転、商用運転時とも BS 信号を受け付ける (工場出荷値)
- ・ ON (チェックあり): バックアップ運転時のみ BS 信号を受け付ける
- ④ BS 信号受付時間

BS 信号の印加時間を設定します。

設定した時間以上継続して BS 信号を ON(High)にすると、UPS が出力停止します。

⑤ リモート信号動作

リモート ON/OFF 信号の論理設定を反転します。

- ・ ショート時オフ:リモート ON/OFF 端子間がショート時、出力をオフ(工場出荷値)
- ・ オープン時オフ:リモート ON/OFF 端子間がオープン時、出力をオフ
- ・ 無効:リモート ON/OFF 無効
- ⑥ 接点信号論理

接点信号入出力ポートの出力信号の論理設定を反転させる設定です。

- ・ OFF (チェックなし):通常出力(工場出荷値)
- ON (チェックあり): 反転出力
- ⑦ 可変出力信号線

接点ポートのピンアサインを変更します。

5-4 出力コンセント制御設定

👷 Omron UPS 設定ユーティリティ	
UPS通信     通信ボート     USB       UPS自動接続     通信ボート     USB       UPS型式     BV55REM       出力ロック     出力ロック状態     対象外       入出力設定     パッテリ設定     LCD制御設定       UPS基本設定     UPS起動設定     UPS	ファイル読込     アイル読込       ファイル保存     終了       こその他     キーコード設定       コマンド送受信       PS接点信号設定     出力コンセント制御設定
コンセントA 出力開始遅延時間設定         設定しない         ()       砂単位         ()       ()	コンセントA 出力停止遅延時間設定         設定しない         ● 砂単位         ① 小単位         ① 小単位         ① 小単位         ① 小単位         ① 小単位         ① 小         (min.)         コンセントB 出力停止遅延時間設定         ③ min.       ○ 設定しない         ○ 秒単位       1         ① 小単位       1         ① 小単位       1         ○ 分単位       3         ○ 分単位       3         ○ 設定しない       (min.)         □ンセントC 出力停止遅延時間設定         ④ 砂単位       1         ○ 設定しない       (min.)         ○ 砂単位       1         ○ 砂単位       1         ● 分単位       1         ○ 分単位       1         ○ 分単位       1         ● 分単位       1         ● 分単位       1         ● 分単位       1         ● 分単位       1
① UPS設定読込 デフォルトに戻す	② 設定書込

① 出力開始遅延時間設定

UPS 起動時にコンセントグループ毎の出力開始遅延時間を設定します。UPS は起動時に設定時間分待ってからコンセントグループの出力を開始します。



各種設定の詳細説明

#### ② 出力停止遅延時間設定

UPS シャットダウン時のコンセントグループ毎の出力停止遅延時間を設定します。UPS はシャットダウン時に設定時間分待ってからコンセントグループの電源出力を停止します。



## 5-5 入出力設定

UPS通信				
UPS自動接続	通信ポート UPS型式	USE BV55R	3 ファイル読 EM ファイル保	込 存 <b>終了</b>
出力ロック 出	カロック状態	対象外		<u> </u>
UPS基本設定 入出力設定	UPS起 パッテリ設定	動設定     LCD制御	UPS接点信号設定 D設定・その他 │ キー:	出力コンセント制御設定 コード設定   コマンド送受信
出力電圧設定	*	100V	100V 💌	
)周波数同期モード	*	標準	標準レンジ	•
) ECOモード		無効	□ ON:有効/OFF:;	無效
入力プラグ	*		15A 💌	
)切換感度		標準	● 標準(1 msで切換	) 🗅 高感度(最速で切換)
最大瞬停時間		0 sec.	0 * (sec.)	
)電源スイッチ機能	UPS	シャットダウン	 UPSシャットダウン	•
	1			

① 出力電圧設定

UPS の出力電圧を設定します。※ この設定は UPS の電源スイッチ OFF 時のみ変更可能です。

- ② 周波数同期モード
   UPSの周波数同期モードを設定します。
   ※ この設定は UPS の電源スイッチ OFF 時のみ変更可能です。
- ③ ECO モード
  - · ON (チェックあり): ECO モードを有効に設定します。
  - · OFF (チェックなし): ECO モードを無効に設定します。
- ④ 入力プラグ

UPS の入力プラグの電流容量を設定します。※ この設定は UPS の電源スイッチ OFF 時のみ変更可能です。

⑤ 切換感度

UPS が入力電源異常と判定する瞬停の閾値を変更します。

・標準:1ms以下の瞬停は入力電源異常と判定しない。

・ 高感度:1ms以下の瞬停も入力電源異常と判定する(バックアップ運転をする。)。

#### ⑥ 最大瞬停時間

UPS は設定した瞬停時間を検知すると、直ちに出力を停止します。



使用例) UPS を瞬停保護装置として使用する。

⑦ 電源スイッチ機能

電源スイッチの動作モードを設定します。

- ・ UPS シャットダウン: UPS を出力停止する(工場出荷値)
- ・ UPS+PC シャットダウン: UPS とコンピュータをシャットダウンする

#### 参考

「UPS+PC シャットダウン」の必須条件

条件 1: 自動シャットダウンソフト (PowerAct Pro、Simple Shutdown Software、PowerAttendant

```
Lite、PowerAttendant Standard Edition)を併用する
```

条件2:UPSは「自動再起動しない」設定にする

UPS+PC シャットダウン例/BN100T+コンピュータの場合

<準備>

- 1. BN100T 本体操作または、UPS 設定ユーティリティで以下①、②の設定をする
  - ① UPS 起動設定→自動再起動→「無効」
  - ② 入出力設定→電源スイッチ機能→「UPS+PC シャットダウン」
- コンピュータに自動シャットダウンソフトをインストールし、停電発生時にコンピュータと BN100T がシャットダウンするようにしておく。

<操作>

- 1. BN100T の電源スイッチを3 秒長押し(電源オフ操作)します。\*\*1
- 2. BN100T はスイッチ操作を受け付けると、停電信号を出します。
- 3. 自動シャットダウンソフトが停電信号を検出し、設定値に従いコンピュータと BN100T をシャット ダウンします。
- ※1 電源スイッチを6秒以上長押しすると、UPSが出力停止しますのでご注意ください。

## 5-6 バッテリ設定

UPS通信     通信ボート     USB     ファイル読込       UPS目動接続     UPS型式     BV55REM     ファイル保存     終了       出力ロック     出力ロック状態     対象外     アイル保存     終了       UPS基本設定     UPS提本設定     UPS提加設定     UPS提加設定     UPS提加設定     出力コンセント制御設定       人出力設定     パッテリ設定     LOD制御設定・その他     キーコード設定     コマンド送受付       パッテリ寿命カウンタ     無効     ON: 有効/OFF: 無効     リセット       UPS表命カウンタ     有効     マ     ON: 有効/OFF: 無効       パッテリロー検出レベル     0%     ①     ①(%)       UPS設置目     2021-04-13     2021-04-13     マ       パッテリ交換日     2023-03-14     マ     1       増設パッテリユニット数     0     二        BMS設定     有効     マ     ON: 有効/OFF: 無効	Omron UPS 設定ユーティ	(リティ	
人出力設定     パッテリ設定     LCD制御設定: その他     キーコード設定     コマンド送受付       パッテリ寿命カウンタ     無効     ON: 有効/OFF: 無効     リセット       リPS寿命カウンタ     有効     ON: 有効/OFF: 無効     リセット       パッテリロー検出レパル     0%     0     …       0PS設置日     2021-04-13     2021-04-13     ・       パッテリ交換日     2023-03-14     2023-03-14     ・       増設パッテリユニット数     0     …     …       BMS設定     有効     ✓     ON: 有効/OFF: 無効	UPS通信 UPS自動接続 進信ポ UPS型 出力ロック 出力ロック 出力ロックす	ート U: 式 BV55 状態 対象	3B     ファイル読込       5REM     ファイル保存       外     メカアルマント制御設定
パッテリ寿命カウンタ     無効     ON: 有効/OFF: 無効     リセット       UPS寿命カウンタ     有効     IVON: 有効/OFF: 無効       パッテリロー検出レペル     0%     0     …       UPS設置日     2021-04-13     2021-04-13     IVON: 有効/OFF: 無効       パッテリ交換日     2023-03-14     2023-03-14     IVON: 有効/OFF: 無効       増設パッテリユニット数     0     …     …       BMS設定     有効     IVON: 有効/OFF: 無効     IVON: 有効/OFF: 無効	入出力設定 バッテリ	設定 LCD制	J御設定・その他 │ キーコード設定 │ コマンド送受信
UPS寿命カウンタ       有効       IV ON: 有効/OFF: 無効         パッテリロー検出レベル       0%       0       …         UPS設置日       2021-04-13       2021-04-13       Image: Comparison of the comparison	バッテリ寿命カウンタ		○ ON:有効/OFF:無効 リセット
パッテリロー検出レベル       0%       0       :(%)         UPS設置日       2021-04-13       マ         パッテリ交換日       2023-03-14       マ         増設パッテリユニット数       0       :         BMS設定       有効       IV ON: 有効/OFF: 無効	UPS寿命カウンタ	有効	✔ ON:有効/OFF:無効
UPS設置日       2021-04-13       マロ21-04-13         パッテリ交換日       2023-03-14       マ         増設パッテリユニット数       0       ・         BMS設定       有効       マ ON: 有効/OFF: 無効         UPS設定読込       デフォルトに戻す       設定書込	バッテリロー検出レベル	0%	0 : (%)
バッテリ交換日 2023-03-14 2023-03-14 ▼ 増設バッテリユニット数 □ □ ÷ BMS設定 有効 マ ON:有効/OFF:無効 UPS設定読込 デフォルトに戻す <b>設定書込</b>	UPS設置日	2021-04-13	2021-04-13
増設パッテリユニット数 □ 二 BMS設定 有効 I ON:有効/OFF:無効 UPS設定読込 デフォルトに戻す 設定書込	バッテリ交換日	2023-03-14	2023-03-14
BMS設定 有効 I ON:有効/OFF:無効 UPS設定読込 デフォルトに戻す <b>設定書込</b>	増設バッテリユニット数		0
UPS設定読込 デフォルトに戻す <b>設定書込</b>	BMS設定	有効	✓ ON:有効/OFF:無効
UPS設定読込         デフォルトに戻す         設定書込			
	UPS設定読込	デフォルトに戻す	設定書込

① バッテリ寿命カウンタ

バッテリ寿命カウンタを無効にする設定です。

- ON (チェックあり):有効(工場出荷値)
- OFF (チェックなし): 無効

「リセット」ボタンを押すと、バッテリ寿命カウンタがリセットされます。

UPS 寿命カウンタ

UPS 寿命カウンタを無効にする設定です。

- ON (チェックあり):有効(工場出荷値)
- OFF (チェックなし): 無効

③ バッテリロー検出レベル
 バッテリローの検出レベルを設定します。
 入力電源異常によるバックアップ運転時、バッテリ電圧が設定値以下になるとバッテリロー表示で通知します。

④ UPS 設置日
 UPS の設置日を設定します。
 設定値は覚書ですので、UPS の動作には影響しません。

バッテリ設定

- ⑤ バッテリ交換日 バッテリ交換日を設定します。 設定値は覚書ですので、UPS の動作には影響しません。
- ⑥ 増設バッテリユニット数UPS に増設したバッテリユニット数を設定します。
- ⑦ BMS 設定

BMS 設定を無効にする設定です。BL-T および BV シリーズのバッテリ交換時に使用します。

- · ON (チェックあり):有効(工場出荷値)
- OFF (チェックなし): 無効

## 5-7 LCD 制御設定・その他

Omron UPS 設定ユーティリティ	
UPS通信     通信ポート     USB     ファイル読込       UPS自動接続     UPS型式     BV55REM     ファイル保存       出力ロック     出力ロック状態     対象外	終了
UPS基本設定 UPS起動設定 UPS接点信号設定 出力コー 入出力設定 バッテリ設定 LCD制御設定・その他 キーコード設定	Iンセント制御設定   コマンド送受信
▶ 表示言語	
) LCD自動オフ 常時ON ▼	
内蔵時計 00:00:08 遅れ PCと同期	
) ログ件数 14件 全消去	
UPS設定読込 デフォルトに戻す i	

表示言語

UPS 本体の LCD パネルの表示言語を設定します。

LCD 自動オフ

LCD パネルの画面自動オフ機能を設定します。

③ メモ

UPS 内部にメモを残すことが出来ます。UPS の動作には影響しません。

- ④ 内蔵時計UPS 内蔵時計の時間を設定します。
- 「5 ログ件数 内部ログデータを消去します。

## 5-8 キーコード設定

#### 出力ロック解除前

	74 974		
IPS通信 UPS自動接続 UPS自動接続	ポート USB 型式 BV100REN	ファイル読込 A ファイル保存	終了
とカロック	り状態 未解除		
UPS基本設定   入出力設定   バッ	UPS起動設定   し テリ設定   LCD制御設	JPS接点信号設定   。 定·その他 キーコード設	当カコンセント制御設定 定   コマンド送受付
<ul> <li>キーコード設定手順</li> <li>①[CSV出力]ボタンを持</li> <li>②[UPS登録サイトへの!</li> </ul>	コートを発行する。	10-C7-W0-BXAE C 70	
④LCSV入力」ボタンを押	◎し、 L設定書込」を押す。 	(3) 製品番号	<ul><li>(4) ≭ − ¬ − ド</li></ul>
(@ICSV入力)床タンを押 UPS	<ul> <li>□C 国気定書へ」を計する。</li> <li>② 状態</li> <li>□ 出力ロック</li> </ul>	③ 製品番号 ANB23020002700G	<ul><li>④ ≠-⊐-*</li></ul>
@[CSV入力]ホタンを押 UPS 増設パッテリユニット ID1	②         状態           ③         状態           出力ロック         出力ロック	<ol> <li>③ 製品番号</li> <li>ANE23020002700G</li> <li>1234567890ABCDEF</li> </ol>	④ ≠-⊐-*
@[CSV入力]床タンを打 UPS 増設パッテリユニット ID1 増設パッテリユニット ID2	<ul> <li>L 国友定著へJをIPす。</li> <li>② 状態</li> <li>出力ロック</li> <li>出力ロック</li> <li>出力ロック</li> </ul>	<ul> <li>③ 製品番号</li> <li>ANB23020002700G</li> <li>1234567890ABCDEF</li> <li>1234567890ABCDEF</li> </ul>	④ *-⊐-*
④LCSV入フリホタンを打 UPS 増設パッテリユニット ID1 増設パッテリユニット ID2 増設パッテリユニット ID3	・し、 国気定著へ」を計する。       ② 状態       出力ロック       出力ロック       出力ロック       出力ロック       出力ロック	<ul> <li>③ 製品番号</li> <li>ANB23020002700G</li> <li>1234567890ABCDEF</li> <li>1234567890ABCDEF</li> <li>1234567890ABCDEF</li> </ul>	④ *-⊐-k
④LCSV入力Jボタンを打 増設パッテリユニット ID1 増設パッテリユニット ID2 増設パッテリユニット ID3	<ul> <li>LE版定書へJをIPす。</li> <li>② 状態</li> <li>出力ロック</li> <li>出力ロック</li> <li>出力ロック</li> <li>出力ロック</li> <li>リPS登録1</li> </ul>	<ul> <li>③ 製品番号</li> <li>ANB23020002700G</li> <li>1234567890ABCDEF</li> <li>1234567890ABCDEF</li> <li>1234567890ABCDEF</li> <li>1234567890ABCDEF</li> <li>(1234567890ABCDEF</li> </ul>	<ul> <li>④ *-⊐-*</li> <li>I</li> <li>I</li> <li>O (SVλ)</li> </ul>

① キーコード設定手順

UPS、増設バッテリユニットのキーコード設定手順を表示します。 ※手順は「114-2 出力ロックを解除する。(ページ 13)」を参照

- (2) 状態 UPS、増設バッテリユニットの出力ロック状態を表示します。
- ③ 製品番号 UPS、増設バッテリユニットの製品番号を表示します。
- ④ キーコード

UPS、増設バッテリユニットの解除用のキーコードを入力します。

- G CSV 出力
   製品番号が入力された CSV を出力します。
- ⑥ UPS 登録サイトへのリンク
   キーコード発行用の UPS 登録サイトに接続するためのリンクです。
- ⑦ CSV 入力
   CSV の入力を行います。ファイル内のキーコードが自動で入力されます。

#### 出力ロック解除後

Official of 5 by Erry	1 2 2 1		
UPS通信 UPS自動接続 UPS自動接続 UPS	ポート USB 型式 BV100REM	ファイル読込 A ファイル保存	終了
出力ロック 出力ロック	り状態 解除済み		
UPS基本設定   入出力設定   パッ	UPS起動設定   し テリ設定   LCD制御設!	JPS接点信号設定 ) と 定・その他 キーコード設計	出力コンセント制御設定 定   コマンド送受信
<ul> <li>キーコード設定手順</li> <li>①[CSV出力]ボタンを押</li> <li>②[UPS登録サイトへのり</li> </ul>	す。 ンク]をクリックする。		
③UPS登録サイトでキー ④[CSV入力]ボタンを押	コードを発行する。 し、[設定書込]を押す。		
③UPS登録サイトでキー ④[CSV入力]ボタンを押	コードを発行する。 し、[設定書込]を押す。  ② 状態	3 製品番号	<ul><li>④ キーコード</li></ul>
③UPS登録サイトでキー ④[CSV入力]ボタンを押 UPS	コードを発行する。 し、醸定書込]を押す。 ② 状態 出力ロック解除	<ul><li>③ 製品番号</li><li>ANB23020002700G</li></ul>	×-⊏-≉ (€)
③UPS登録サイトでキー ④[CSV入力]ボタンを押 UPS 増設パッテリユニット ID1	コードを発行する。 し、	<ul> <li>③ 製品番号</li> <li>ANB23020002700G</li> <li>1234567890ABCDEF</li> </ul>	×-⊏-≉ (€)
③UPS登録サイトでキー ④[CSV入力]ボタンを押 UPS 増設パッテリユニット ID1 増設パッテリユニット ID2	コードを発行する。 し、	<ul> <li>③ 製品番号</li> <li>ANB23020002700G</li> <li>1234567890ABCDEF</li> <li>1234567890ABCDEF</li> </ul>	×-⊑-≉ ()
③UPS登録サイトでキー ④[CSV入力]ボタンを押 UPS 増設パッテリユニット ID1 増設パッテリユニット ID2 増設パッテリユニット ID2	コードを発行する。 し、	<ul> <li>③ 製品番号</li> <li>ANB23020002700G</li> <li>1234567890ABCDEF</li> <li>1234567890ABCDEF</li> <li>1234567890ABCDEF</li> </ul>	×-⊑-≉ (€)
③UPS登録サイトでキー ④[CSV入力]ボタンを押 単設パッテリユニット ID1 増設パッテリユニット ID2 増設パッテリユニット ID3	<ul> <li>」ードを発行する。</li> <li>し、          し、</li></ul>	<ul> <li>③ 製品番号</li> <li>ANB23020002700G</li> <li>1234567890ABCDEF</li> <li>1234567890ABCDEF</li> <li>1234567890ABCDEF</li> <li>1234567890ABCDEF</li> </ul>	<ul> <li>④ ≠-⊐-ド</li> <li>□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □</li></ul>

① キーコード設定手順

UPS、増設バッテリユニットのキーコード設定手順を表示します。

② 状態

UPS、増設バッテリユニットの出力ロック状態を表示します。

- ③ 製品番号UPS、増設バッテリユニットの製品番号を表示します。
- ④ キーコード出力ロック解除後の入力は不要です。
- ⑤ UPS 登録サイトへのリンク
   キーコード発行用の UPS 登録サイトに接続するためのリンクです。

#### 出力ロック対象外

UPS自動接続     UPS型式     BW55T       ビUPS型式     BW55T       ビロック     出カロック状態     対象外       UPS基本設定     UPS起動設定     UF       人出力設定     パッテリ設定     LCD制御設分       (1)     状態       UPS     増設パッテリユニット ID1	ファイル保存     終了       ファイル保存     終了       PS接点信号設定     出カコンセント制御設定       E・その他     キーコード設定       コマンド送受       ②     製品番号       ③     キーコード       A4B17110000100G
・カロック     ・カロック状態     対象外       ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ファイル保存     終了       PS接点信号設定     出カコンセント制御設定       PS 夜の他     キーコード設定       マンド送受       (2)     製品番号       (3)     キーコード       (4)     A4B17110000100G
カロック状態     対象外       出力ロック状態     対象外       UPS基本設定     UPS起動設定       しの名類の設定     UPS       入出力設定     パッテリ設定       しての制御設気       JPS       増設パッテリユニット ID1	PS接点信号設定 出カコンセント制御設定 E・その他 キーコード設定 コマンド送受 2 製品番号 (3) キーコード A4B17110000100G
UPS基本設定     UPS起動設定     UF       入出力設定     パッテリ設定     LCD制御設気       リアS         増設パッテリユニット ID1	PS接点信号設定   出力コンセント制御設定 PS接点信号設定   コマンド送受 PSその他 キーコード設定   コマンド送受 (2) 製品番号 (3) キーコード A4B17110000100G
<ul> <li>人出力設定   バッテリ設定   LCD制御設気</li> <li>JPS</li> <li></li></ul>	E・その他 キーコード設定 コマンド送受 ② 製品番号 ③ キーコード A4B17110000100G
① 状態 JPS	<ul> <li>2 製品番号</li> <li>3 キーコード</li> <li>A4B17110000100G</li> </ul>
<ol> <li>状態</li> <li>JPS</li> <li>              iB設パッテリユニット ID1</li></ol>	<ul> <li>2 製品番号</li> <li>3 キーコード</li> <li>A4B17110000100G</li> </ul>
① 状態 IPS	<ul> <li>2 製品番号</li> <li>3 キーコード</li> <li>A4B17110000100G</li> </ul>
<ol> <li>状態</li> <li>IPS</li> <li></li></ol>	<ul> <li>2 製品番号</li> <li>3 キーコード</li> <li>A4B17110000100G</li> </ul>
<ol> <li>状態</li> <li>JPS</li> <li>         曽設パッテリユニット ID1     </li> <li>         曽設パッテリユニット ID2     </li> </ol>	<ul> <li>2 製品番号</li> <li>3 キーコード</li> <li>A4B17110000100G</li> </ul>
① 状態 JPS 曽設パッテリユニット ID1 曽設パッテリユニット ID2	②     製品番号     ③     キーコード       A4B17110000100G
① 状態     JPS     自設パッテリユニット ID1     自設パッテリユニット ID2	② 製品番号     ③ キーコード       A4B17110000100G
IPS	A4B17110000100G
曽設パッテリユニット ID1	
曽設パッテリユニット ID1	
曽設バッテリユニット ID2 「	
曽設バッテリユニット ID2	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	-
UPS設定読込 デフォルトに戻す	設定書込

① 状態

対象外機種では表示されません。

2 製品番号

UPS、増設バッテリユニットの製品番号を表示します。

③ キーコード

対象外機種では入力できません。

## 5-9 コマンド送受信

UPS に直接コマンドを送信します。

オムロン電子カスタマサポートセンタなどで指示があった場合、使用してください。

# **6.**設定項目の機種別対応表

6-1

## 常時インバータ給電方式(200V/正弦波)

			BU-2RWL	BU1002RW	BU-2SW	BU-2R
1	→*++*	バックアップ時オフ	O	O	O	0
		常時オフ	O	O	O	0
2	電圧感度モー	ド設定	_	_	l	_
3	コールドスタ	一卜設定	-	—	O	0
4	最大バックア	ップ時間設定	O	O	0	0
5	起動時の自己	診断テスト	O	O	0	0
6	4週間毎の自	己診断テスト	O	O	•	O
7	起動遅延時間	設定	O	O	0	O
8	起動バッテリ	充電容量設定	O	O	-	O
9	DC 起動		-	—	_	_
10	自動再起動		O	O	•	O
11	自動再起動モ	ド(BS 信号)	O	O	●	O
12	BS 信号遅延	時間設定	O	O	O	O
13	BU 信号遅延	時間設定	O	O	•	O
14	BS 信号許可	モード	O	O		0
15	BS 信号受付时	時間	-	-	•	O
16	リモート信号	動作	O	O	_	O
17	接点信号論理	1	O	O	●**2	O
18	可変出力信号	線 1	-	—	_	-
19	可変出力信号	線 2	-	-	_	-
20	可変出力信号	線 3	-	_	_	_
21	コンセント B	/C 出力開始遅延時間設定	-	_	○*1	O
22	コンセント B	/C 出力停止遅延時間設定	-	-	_	O
23	出力電圧設定		O	O	O	O
24	周波数同期モ	-   <b>*</b>	O	O	_	O
25	ECO モード		0	0	_	O
26	入力プラグ		-	-	_	-
27	切換感度		-	_	_	_
28	最大瞬停時間		0	0	0	0
29	電源スイッチ	機能	O	O	_	O
30	バッテリ寿命	カウンタ	O	O	_	O
31	UPS 寿命力ウ	フンタ	O	O	_	O
32	バッテリロー	検出レベル	O	O	_	0

		BU-2RWL	BU1002RW	BU-2SW	BU-2R
33	UPS 設置日	O	O	_	O
34	バッテリ交換日	O	O	0	O
35	増設バッテリユニット数	l	I	I	-
36	BMS 設定	_	_	-	_
37	表示言語	O	O	-	O
38	LCD 自動オフ	O	O	-	O
39	メモ	O	O	-	O
40	内蔵時計	O	O	0	O
41	ログ件数	0	0	_	0
42	キーコード設定	_	_	_	_

◎:ハード(UPS本体)/ソフト(設定ユーティリティ)共に設定可

○:ソフトのみ設定可

●:ハードのみ設定可/詳細は UPS の取扱説明書参照

- : 機能非搭載

※1:設定値の読込、確認不可

※2:BU、BL のみ反転可

## 6-2 常時インバータ給電方式(100V/正弦波)

			BU-SW	BU-RW	BU-RE	BA-T/R BU100RS	BU150RC BU150R
1	→*++*	バックアップ時オフ	•	•	•	•	•
I	<i>у</i> у –	常時オフ	0	0	0	0	0
2	電圧感度モー	- ド設定	-	-	-	-	_
3	コールドスタ	マート設定	O	O	_	O	_
4	最大バックア	<b>ッ</b> プ時間設定	0	0	0	0	0
5	起動時の自己	記診断テスト	_	0	0	0	0
6	4週間毎の自	己診断テスト	•	•	•	•	•
7	起動遅延時間	]設定	0	0	0	0	0
8	起動バッテリ	充電容量設定	-	0	0	O	0
9	DC 起動		0	_	_	_	0
10	自動再起動		•	•	•	•	•
11	自動再起動モ	モード(BS 信号)	•		•	•	•
12	BS 信号遅延	時間設定	© <sup>**4</sup>	O	O	O	O
13	BU 信号遅延	時間設定	•	0	0	O	O
14	BS 信号許可	モード				0	
15	BS 信号受付	時間		•	•	0	
16	リモート信号	导動作	_	-	0	•	•
17	接点信号論理	3	●*3	●*3	0	0	0
18	可変出力信号	·線 1	-	_	_	-	_

設定項目の機種別対応表

		BU-SW	BU-RW	BU-RE	BA-T/R BU100RS	BU150RC BU150R
19	可変出力信号線 2	-	_	_	_	_
20	可変出力信号線 3	-	_	_	_	_
21	コンセント B/C 出力開始遅延時間設定	-	○*1	—	_	0
22	コンセント B/C 出力停止遅延時間設定	-	○*1	_	—	0
23	出力電圧設定	O	O	O	O	O
24	周波数同期モード	0	_	_	•	0
25	ECO モード	_	_	•	•	_
26	入力プラグ	● <sup>*</sup> 2	● <sup>*2</sup>	_	_	•
27	切換感度	_	_	_	_	_
28	最大瞬停時間	_	_	0	0	0
29	電源スイッチ機能	_	_	_	0	0
30	バッテリ寿命カウンタ	-	_	_	0	0
31	UPS 寿命カウンタ	-	_	_	0	0
32	バッテリロー検出レベル	_	_	_	0	0
33	UPS 設置日	-	_	_	0	0
34	バッテリ交換日	0	0	0	0	0
35	増設バッテリユニット数	_	-		_	O
36	BMS 設定	-	_	_	_	_
37	表示言語	-	_	_	_	_
38	LCD 自動オフ	-	_	_	_	-
39	メモ	_	_	_	0	0
40	内蔵時計	_	0	0	0	0
41	ログ件数	_	_	_	0	0
42	キーコード設定	-	_	_	_	_

◎:ハード(UPS本体)/ソフト(設定ユーティリティ)共に設定可

○:ソフトのみ設定可

●:ハードのみ設定可/詳細は UPS の取扱説明書参照

- : 機能非搭載

※1:コンセント A も設定可

※2:対応容量(型式)他詳細は UPS の取扱説明書参照

※3:BU、BL のみ反転可

※4:ハード側で設定する場合は、ソフト側は無効(初期値 9999)にすること

# 6-3 ラインインタラクティブ方式(100V/正弦波)

			BN-S	BN-T	BN150XR	BN-R BN-RA	BL-T
1	<b>→</b> *#*	バックアップ時オフ	•	O	0	0	O
I	<i>у у</i> –	常時オフ	0	O	_	O	O
2	電圧感度モー	ド設定	0	O	0	O	O
3	コールドスタ	一卜設定	0	O	-	O	O
4	最大バックア	ップ時間設定	0	O	-	O	0
5	起動時の自己	診断テスト	0	O	-	O	O
6	4週間毎の自	己診断テスト	•	O	0	O	O
7	起動遅延時間	設定	0	O	-	O	0
8	起動バッテリ	充電容量設定	0	O	-	O	O
9	DC 起動		_	_	-	_	0
10	自動再起動		•	O	0	O	0
11	自動再起動モ	ド(BS 信号)	•	O	-	O	O
12	BS 信号遅延	時間設定	0	O	-	O	O
13	BU 信号遅延日	時間設定	0	O	-	O	O
14	BS 信号許可÷	モード		O	-	O	0
15	BS 信号受付眼	侍間		0	-	0	0
16	リモート信号	動作	_	O	_	O	O
17	接点信号論理		_	O	_	O	O
18	可変出力信号	線 1	_	_	-	Ι	-
19	可変出力信号	線 2	_	_	-	Ι	-
20	可変出力信号	線 3	_	_	-	-	-
21	コンセント B	/C 出力開始遅延時間設定	○*1*3	©*3	○*2	O	-
22	コンセント B	/C 出力停止遅延時間設定	○*1*3	©*3	-	O	-
23	出力電圧設定		0	O	0	O	—
24	周波数同期モ	$- \downarrow$	_	O	-	O	O
25	$ECO \in -  \Bbbk$		_	O	-	O	-
26	入力プラグ		●*3	©*3	-	◎ <sup>**3*4</sup>	-
27	切換感度		—	O	—	O	O
28	最大瞬停時間		_	0	-	0	0
29	電源スイッチ	機能	-	O	-	O	O
30	バッテリ寿命	カウンタ	_	O	—	O	O
31	<b>UPS</b> 寿命力ウ	フンタ	_	0	_	0	0
32	バッテリロー	検出レベル	_	O	-	0	0
33	UPS 設置日		-	O	-	0	0
34	バッテリ交換	·日	0	O	0	0	0
35	増設バッテリ	ユニット数	_	_	-	_	_
36	BMS 設定		_	_	-	_	0

		BN-S	BN-T	BN150XR	BN-R BN-RA	BL-T
37	表示言語	_	O	_	0	O
38	LCD 自動オフ	-	O	_	0	O
39	¥т	_	O	_	O	O
40	内蔵時計	0	O	_	O	O
41	ログ件数	_	O	-	O	O
42	キーコード設定	_	_	-	_	-

◎:ハード(UPS本体)/ソフト(設定ユーティリティ)共に設定可

- ○:ソフトのみ設定可
- ●:ハードのみ設定可/詳細は UPS の取扱説明書参照
- -:機能非搭載
- ※1:コンセントAも設定可
- ※2:設定値の読込、確認不可
- ※3:対応容量(型式)他詳細は UPS の取扱説明書参照
- ※4:入力プラグは BN-R シリーズのみ対象、BN-RA シリーズは機能非搭載

## 6-4 常時商用給電方式(100V/正弦波)

			BY50FW BY75SW	BY-S	BW-T	BV
1	→*++*	バックアップ時オフ	•	•	0	0
I	<i></i>	常時オフ	0	0	O	0
2	電圧感度モー	・ド設定	_	O	O	0
3	コールドスタ	ート設定	O	O	O	_
4	最大バックア	'ップ時間設定	0	0	O	0
5	起動時の自己	診断テスト	_	0	O	0
6	4週間毎の自	己診断テスト	•	•	0	0
7	起動遅延時間	]設定	0	0	0	0
8	起動バッテリ	充電容量設定	_	0	O	0
9	DC 起動		-	—	-	—
10	自動再起動		•	•	O	0
11	自動再起動モ	モード(BS 信号)	_	_	_	0
12	BS 信号遅延	時間設定	•	—	0	0
13	BU 信号遅延	時間設定	-	—	0	0
14	<b>BS</b> 信号許可·	モード		_	0	0
15	BS 信号受付	時間	•	—	0	0
16	リモート信号	動作	-	—	-	0
17	接点信号論理	3	-	—	0	0
18	可変出力信号	☆ 1	-	-	0	0
19	可変出力信号	· 線 2	-	-	0	0
20	可変出力信号	· 線 3	-	-	0	0

		BY50FW BY75SW	BY-S	BW-T	BV
21	コンセント B/C 出力開始遅延時間設定	_	-	-	○*1
22	コンセント B/C 出力停止遅延時間設定	_	-	-	○*1
23	出力電圧設定	O	-	0	0
24	周波数同期モード	_	-	0	0
25	ECO モード	_	_	_	-
26	入力プラグ	_	-	_	-
27	切換感度	_	-	-	0
28	最大瞬停時間	_	-	0	0
29	電源スイッチ機能	_	-	O	0
30	バッテリ寿命カウンタ	_	-	O	-
31	UPS 寿命カウンタ	_	-	0	0
32	バッテリロー検出レベル	_	-	0	0
33	UPS 設置日	_	-	_	0
34	バッテリ交換日	0	0	_	0
35	増設バッテリユニット数	_	_	_	-
36	BMS 設定	-	-	-	0
37	表示言語	_	-	_	-
38	LCD 自動オフ	-	-	O	-
39	メモ	_	_	_	-
40	内蔵時計	_	_	_	0
41	ログ件数	_	-	0	0
42	キーコード設定	_	_	_	○*2

◎:ハード(UPS本体)/ソフト(設定ユーティリティ)共に設定可

○:ソフトのみ設定可

●:ハードのみ設定可/詳細は UPS の取扱説明書参照

- : 機能非搭載

※1:コンセントAも設定可

※2:キーコード設定は、BV100REM/BV100REX のみ対象

## 6-5 常時商用給電方式(100V/矩形波)

			BX50FW BX75SW	BX35F BX50F	BZ35LT2 BZ50LT2
		バックアップ時オフ	•	•	0
1	ノサー	常時オフ	0	0	_
2	電圧感度モー	ド設定	-	_	-
3	コールドスタ	ート設定	O	0	-
4	最大バックア	ップ時間設定	0	0	-
5	起動時の自己	診断テスト	-	_	-
6	4週間毎の自	己診断テスト	•	•	0
7	起動遅延時間	設定	-	_	-
8	起動バッテリ	充電容量設定	-	_	-
9	DC 起動		-	_	-
10	自動再起動		•	•	0
11	自動再起動モ	ド (BS 信号)	-	-	-
12	BS 信号遅延	時間設定	•	-	-
13	BU 信号遅延	時間設定	-	-	-
14	BS 信号許可	モード		-	_
15	BS 信号受付日	時間	•	_	-
16	リモート信号	動作	-	_	-
17	接点信号論理	1	-	_	-
18	可変出力信号	線 1	-	_	-
19	可変出力信号	線 2	-	_	-
20	可変出力信号	線 3	-	_	-
21	コンセント B	/C 出力開始遅延時間設定	-	_	_
22	コンセント B	/C 出力停止遅延時間設定	-	_	_
23	出力電圧設定		O	_	_
24	周波数同期モ	-   <sup>\$</sup>	-	_	_
25	ECO モード		-	_	_
26	入力プラグ		_	_	_
27	切換感度		-	_	-
28	最大瞬停時間		-	_	-
29	電源スイッチ	機能	_	_	_
30	バッテリ寿命	カウンタ	_	_	_
31	UPS 寿命力ウ	フンタ	_	_	-
32	バッテリロー	検出レベル	_	_	-
33	UPS 設置日		_	_	-
34	バッテリ交換	日	0	0	-
35	増設バッテリ	ユニット数	_	_	-
36	BMS 設定		-	-	-

		BX50FW BX75SW	BX35F BX50F	BZ35LT2 BZ50LT2
37	表示言語			_
38	LCD 自動オフ	_	_	_
39	メモ	_	_	-
40	内蔵時計	_	_	_
41	ログ件数	_	_	_
42	キーコード設定	_	_	_

◎:ハード(UPS本体)/ソフト(設定ユーティリティ)共に設定可

○:ソフトのみ設定可

●:ハードのみ設定可/詳細は UPS の取扱説明書参照

-:機能非搭載

常時商用給電方式(100V/矩形波)

# **7.**アンインストール

本ツールをアンインストールされる場合は次の手順で行ってください。

## 7-1 アンインストール

- **1.** 「UPS 設定ユーティリティ」を終了します。
- 「UPS\_utility\_verXXX」フォルダを削除します。
   ※XXX はバージョンによって異なります。

## お問い合わせ窓口のご案内

●お問い合わせにはご使用のUPSの製品シリアル番号が必要になります。お問い合わせいただく前にご確認ください。

### 製品に関するお問い合わせ窓口

オムロン電子機器カスタマサポート センタ

00, 0120-77-4717 FAX 03-6718-3632

受付時間:月曜日~金曜日(祝祭日、当社の休日を除く) 9:00~17:30(12:00~13:00を除く)

メールアドレス: omron\_support@omron.com

### 修理に関するお問い合わせ窓口

オムロン電子機器修理センタ

### TEL 03-6718-3636 FAX 03-6718-3640

受付時間:月曜日~金曜日(祝祭日、当社の休日を除く) 9:30~17:00(12:00~13:00を除く)

メールアドレス: omron\_syuri@omron.com

### リプレイスサービスのご案内

ご不要になった無停電電源装置(UPS) やバッテリは、オムロン ソーシアルソリューションズにて 無料でお引取りいたします。こちらのWeb サイトで詳しくご案内しております。 https://socialsolution.omron.com/jp/ja/products\_service/ups/support/replace.html

## オムロンソーシアルソリューションズ株式会社

IoT ソリューション事業本部 〒108-0075 東京都港区港南 2-3-13 品川フロントビル 7F TEL 03-6718-3630

製品の最新情報はホームページをご覧ください。 https://socialsolution.omron.com/jp/ja/products\_service/ups/

